

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2002年7月14日から7月20日の週

目次

株式市場指標	2
科学技術、メディア、通信および生活科学市場の動向	3
週間ハイライト	
国際	5
日本	5
韓国	6
中国	7
台湾	8
シンガポール / マレーシア	8
香港	8
米国カナダ	9
欧州	11
その他の経済指標	
為替レート	12
固定利付き債の価格及び利回り	13

この文書は情報提供を目的としており投資助言とはみなされませんし、またこの文書で言及されている会社の証券の購入や売却を推奨しているともみなされません。IRG Limited, f/k/a iReality Group Limited, 及びその関係会社はこの文書に記載されている情報の正確性や完全性についていかなる表現もいたしません。

**IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学
週間市場調査**

2002年7月14日から7月20日の週

株式市場指標					
指数	引け値 (7/19/2002)	一週間前からの 騰落率%	昨年年初来 騰落率%	年初来 騰落率%	昨年の安値比 騰落率%
S&P500	921.39	-6.8%	-28.2%	-19.7%	-1.8%
ダウ・ジョーンズ工業平均	8,684.53	-7.4%	-18.4%	-13.3%	9.2%
ナスダック総合	1,373.50	-5.2%	-40.1%	-29.6	-0.9
ザ・ストリート・ドット・ コム・ネット	84.29	-5.9%	-69.2%	-56.3%	-22.4%
日経平均	10,601.45	-2.1%	-22.6%	0.6%	11.8%
TOPIX	1,019.51	-2.2%	-20.4%	-1.2%	2.9%
韓国KOSPI総合	792.93	0.6%	52.2%	14.3%	65.0%
韓国コスダック	66.82	2.8%	20.0%	-7.5%	43.7%
台湾株式市場	5,419.50	3.1%	9.8%	-2.4%	52.5%
シンガポール・ストレー ツ・タイムズ	1,614.09	-1.7%	-14.9%	-0.6%	34.3%
香港ハンセン	10,648.30	-1.5%	-28.4%	-6.6%	18.7%
香港GEM	178-69	-0.9%	-41.7%	-10.4%	10.8%
中国上海 (A株)	1,772.25	-1.4%	-20.3%	3.5%	11.7%
中国シンセン (A株)	527.19	-1.0%	-23.8%	5.6%	14.1%
中国上海 (B株)	155.19	-1.6%	73.9%	-9.5%	99.9%
中国シンセン (B株)	250.82	-4.4%	80.5%	-5.6%	103.3%

**IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学
週間市場調査**

2002年7月14日から7月20日の週

科学技術・メディア・通信（TMT）及び生活科学市場の動向

アジア取引市場：通信及び生活科学関連新規公開株価推移

申請日	発行体（取引所）	業務内容	規模 (百万米 ドル)	公開価格	2002年7月 12日の 株価	公開価格比 騰落率%
2002年7 月19日	LKFS (4742.KS) (コスダック)	総合的リスクマネジ メントの分析、デザイ ン、及び開発	5.8	3,100 ウォン	3,000 ウォン	-3.2%
2002年7 月19日	ショーン・イマジネ ーション・テクノロ ジー(5381.KS) (コス ダック)	映画、音楽、ゲーム、 医療サービス等向け マルチメディア・ソフ トの供給・維持	4.6	3,800 ウォン	4,200 ウォン	10.5%
2002年7 月19日	トータル・ソフト・ バンク(4534.KS) (コ スダック)	陸運海運用ソフトウ ェアの開発、デザイ ン、販売	10.3	9,200 ウォン	11,200 ウォン	21.7%
2002年7 月18日	キャピタル・パブリ ケーションズ (8155.HK)(香港証 取)	中国語の月間金融經 済誌「キャピタル」の 出版・販売	1.9	0.3 香港ドル	0.29 香港ドル	-3.3%
2002年7 月18日	ドゥオファルマ・バ イオテク (DUOP.KL) (クアラ ルンプール証取)	医薬品の輸出入、製 造、販売	6.9	2.1リンギ	2.71リンギ	29%
2002年7 月16日	CKライフ・サイエ ンス(8222.HK) (香港証取)	バイオテクノロジー 商品の調査、開発、販 売	335.2	2.0 香港ドル	2.1 香港ドル	5.0%
2002年7 月16日	デジンDMP (6569.KS) (コスダック)	電子部品の製造	10.1	8,700 ウォン	12,350 ウォン	42.0%
2002年7 月16日	SIGN (5297.KS) (コスダック)	ウェブサイト構築、支 払いシステム構築、ネ ットワーク保全等	6.1	4,200 ウォン	3,780 ウォン	-10.0%

**IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学
週間市場調査**

2002年7月14日から7月20日の週

2002年7月15日	リーズ・ファーマシユーティカルズ (8221.HK) (香港証取)	バイオ医薬品の開発、 製造、販売	4.6	0.4 香港ドル	0.47 香港ドル	17.5%
2002年7月15日	AEマルチ・ホールディングス(AEM.MK) (クアラルンプール証取)	P C Bの製造、廃棄物 処理及びリサイクル	2.5	0.8 リンギ	1.19 リンギ	48.9%
2002年7月15日	ダルコ・ウォーターテクノロジーズ (DWT.SP)(シンガポール証取)	水処理システムのデ ザイン、構築	4.7	0.3 シンガポール・ドル	0.83 シンガポール・ドル	176%

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2002年7月14日から7月20日の週

週間ハイライト

国際

生命科学

- バイオテクノロジーに対しての見方は強気で投資家意欲は高く、ベンチャー・キャピタルに投資家を走らせているとロンドンの調査研究所は述べている。約300のベンチャー・キャピタル企業が世界中のバイオテクノロジー企業に主として投資している。

ソフトウェア

- アジア市場は書類作成システム市場としては未成熟。最近18ヶ月間で需要が多いのは日本、韓国、オーストラリア。
- IDCはセキュリティー・ソフトウェアに対する需要増大を予測している。市場規模は2006年迄に146億米ドルに達する。アジア太平洋の増加率が最高で2000年から2005年迄に年率32%成長すると見られている。

インターネット

- ヤフーはアジアにおけるオンライン広告成長の波に乗る。ヤフーが最近獲得した顧客にはシンガポール航空、日本のフジ・ゼロックス、シンガポール・ケーブル・ビジョンが含まれる。東南アジアの広告主数は200以上で昨年より9%増加した。

ハードウェア

- 世界のパソコン出荷は5誌半期連続で低下。IDC等によると、パソコンの出荷は第二四半期約0.5%減少した。データクエストによると日本を除くアジア太平洋のみ出荷が5%した。

日本

生命科学

- 主要製薬会社は負債削減。主としてゲノム関連新薬開発のため。日本の主要製薬会社9社の有利子負債は40%減少し約4%、総額1400億米ドルとなる見込み。世界の業界平均は約40%。

電子商取引

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2002年7月14日から7月20日の週

- **N T Tコミュニケーションはウェブ・サービスでIBMと提携。**日本の企業向けに会社間の電子商取引システムを提供する予定。

モバイル/無線通信

- **携帯電話出荷は2002年に減少の見込み。**矢野経済研究所の調査。2003年3月期は7.2%落ち込み4195万台になる模様。
- **三菱の暗号技術がGSM基準となる。**GSM協会の決定。

インターネット

- **ブロードバンド・サービスで日本の3社がN T Tに対抗。**インターネット・イニシアチブ・ジャパン、東電系の東京テレコミュニケーション・ネットワーク、10の電力会社により設立されたパワード・コムは提携に向けて交渉を開始した。

インフォメーション・テクノロジー (IT)

- **伊藤忠テクノ・サイエンスと三菱はシステム・マネジメント・サービスで提携**
- **ITサービスは2006年迄に7兆9300億円市場となる。** IDCの予測。2001年の市場規模は2000年より5.2%増大し5兆5500億円で、今後5年間は年率7.4%で成長すると予測される。

韓国

通信

- **S KテレコムはKTの株式持分1.79%を売却。**売却先は三星証券等の金融機関。同社はKTの他社転換社債3403億ウォン(2億9300万米ドル)を売却し、5月に購入した株式の潜在保有比率を11.34%から10%以下に低下させる。

モバイル/無線通信

- **携帯電話業者3社は電話料金を下げる見込み。**今月から。最小のLGテレコムは来月にも料金値下げを発表する見込み。
- **S Kテレコムは中国で新収益源を模索。**同社は中国での無線インターネット・サービス開始のため、チャイナ・ユニコムと提携した。

半導体

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2002年7月14日から7月20日の週

- **ハイニクス・セミコンダクター**徐々に資産売却か。ハイニクスの資産売却用に金融アドバイザーのドイツ銀行は2, 3の選択肢を提示する見込み。
- **三星電子**第二四半期の純利益は倍以上となり、1兆9200億ウォン（16億3000万米ドル）。メモリー・チップ、携帯電話、テレビの販売が好調。一方で三星はハナノ・テレコム、デーコム、コルアム・バンク、セロメ・テクノロジー等不必要的資産を売却するであろう。

ハードウェア

- **ソウル・モバイル・テレコム（SMT）**は大宇コンピューターの経営権取得。40.75%の株式取得。SMTはパソコン製造に業務拡大。

メディア・娯楽・ゲーム

- **音楽共有ウェブサイト閉鎖。**MP3音楽ファイルの交換を禁止した差し止め命令が地方裁判所で出され、韓国最大の音楽共有ウェブサイトであるソリバダは崩壊。

インフォメーション・テクノロジー（IT）

- **三星電子**はチップ設計のARMと提携。これにより同社はARMのハードウェア、ソフトウェア、設計器具および試験器具を利用できる。

中国

通信

- **モルガン・スタンレーは中国通信市場の2桁成長を予測。**現在の中国における固定回線電話及び携帯電話の普及率はそれぞれ15%、13%である。
- **情報産業省は通信業界の急激な投資落ち込みを報告。**1月から5月インフラストラクチャーと設備投資が急減したとしている。

モバイル/無線通信

- **中国で携帯電話契約者が6月に480万人増加。**情報産業省の数字で総契約者数は1億7620万人となった。5月の新規加入者数470万人より若干多いが、昨年1年間の月間平均新規加入者数の500万人より少ない。

ベンチャー・キャピタル/投資

中国は韓国にとって2番目に大きな海外直接投資国となる。2002年6月迄で、韓国对中国に対する投資総額は120億米ドルとなった。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2002年7月14日から7月20日の週

台湾

電子商取引

- **電子商取引市場は90億台湾ドルに肉薄。** 経済省によると台湾のオンライン人口は、2001年に790万人を超える、オンライン・ショッピング市場は前年より127%増大し、89億8000万台湾ドルとなった。

半導体

- **チップ製造小企業は先行き見通しについて慎重。** 台湾のDRAMチップ製造業者は今回の落ち込みで現在進行中の拡大計画を停止はしないが、将来の計画については確約しないと述べた。

シンガポール/マレーシア

モバイル/無線通信

- **タイム・ドットコムの所有者は売却か合併をするかもしれない。** 相手は競合企業で、目的は債務削減。競合企業数は4社で、業界コストのかかる3Gモバイル技術導入に向けて準備中。

半導体

- **シンガポールのチップ製造業者は損失幅を削減できそうだが、見通しはよくない。** ロイターによるとチャータード・セミコンダクター・マニュファクチャリングの第二四半期の損失は1億20万から1億1600万米ドルというアナリストの予測。姉妹会社STアセンブリー・テスト・サービスの損失は2600万から2700万米ドルの見込み。

香港

生活科学

- **バイオテクノロジーに関する野望において香港はシンガポールにひけをとる。** IDCの報告。香港の業界に比較して、シンガポールがバイオテクノロジー産業を一から構築していくという姿勢は印象的であり、組織的であるということである。

モバイル/無線通信

- **スマートンの目標は控えめ。** 新規に開始したマルチメディア・メッセージ・サービス(MMS)については100万の顧客対象者の1%にあたる1万人が顧客になると予測している。

ソフトウェア

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2002年7月14日から7月20日の週

- **CRMソフトウェアは香港業務を閉鎖。** イー・ピファニーは、香港の業務を停止し、中国本土に業務展開する計画を取りやめた。アジアの業務は既存のシンガポール及びオーストラリアの事務所から行う。

インターネット

- **テクパシフィックの子会社スパイクは清算人を指定。** 株主から新規の資金導入をすることができなかった。テクパシフィックは同社の日本、香港、シンガポールの子会社用に清算人を指定した。

メディア、娯楽およびゲーミング

- **エックス・ボックスは9月に香港デビュー。** マイクロソフトは200米ドルで発売予定。高めの価格設定でクリスマスにかけて値下げの見込み。アジアでは日本、台湾、シンガポールに次いで販売。

米国/カナダ

生活科学

- **ファイザーはファルマシアを600億米ドルで買収。** これで10億米ドル以上の年間売上高がある単品医薬品の数が12となる。
- **ジェンベックは医薬品製造でバイオリライアンスと契約。** バイオバイパスを製造する。これは遺伝子療法実験分野で最も進んでいる医薬品開発案件のひとつであるとされる。
- **ドクター・コープ・ドットコムは18万6千米ドルでヴィタコスト・ドットコムに売却される。** ロー時時価総額は10億米ドルを超えていたが、ドクター・コープ・ドットコムは昨年12月に破産した。
- **ジョンソン・アンド・ジョンソンは犯罪取り調べの対象となる。** 政府は製造上の問題があるとして取り調べている。
- **米国食品医薬品局（FDA）はヴァンレフの商品認可をはねつける。** ヴァンレフはブリストル・マイヤーズ・スクイブの高血圧用試験薬である。

通信

- **グローバル・クロッシングに対して複数の買手。** 通信業界の危機にもかかわらず同社の資産を買収について競合している。
- **米国の大手通信会社、第二四半期の決算は悲惨。** 価格低下、需要低迷を反映したもの。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2002年7月14日から7月20日の週

- **コンヴァージースはアイ・ベースの音声認識部門を買収。**アイ・ベースはインターネットを利用した音声通信サービス会社で買収金額は1700万米ドル。
- **最新のMSNサービスはマイクロソフトのソフトウェアを含む。**含まれているのは、個人金融、写真編集、百科事典のソフトウェア。
- **パシフィック・クロッシングが破産申請。**米国において。子会社で通信会社のアジア・グローバル・クロッシングは35から40の銀行に対して8億米ドルの負債を負っている。

モバイル/無線通信

- **コンピューターと通信の主要各社は無線通信の計画について検討中。**インテル、IBM、AT&Tワイヤレス等無線通信、インターネット・サービス・プロバイダーは無線通信基準802.11に基づいたネットワーク展開の企業を設立するかどうか検討している。

ソフトウェア

- **HPはミドルウェア・ソフトウェアの生産を中止。**2000年にブルーストーン・ソフトウェアを4億5000万米ドルで買収したことにもなうもの。
- **シーベルの利益は第二四半期61%減。**同社は従業員の16%を解雇すると発表した。

インターネット

- **アスク・ジーベルはゴーグルと広告で提携。**広告会社のオベルチュール・サービスとの提携を解消してウェブサイト業務で提携する。

ベンチャー・キャピタル/投資

- **フリート・ボストン・フィナンシャルはロバートソン・スティーブンス(RS)を閉鎖。**RSはかつてシリコン・ヴァレーの主要な投資銀行であったが、MBOがうまくいかなかった。

メディア・娯楽・ゲーム

- **マイクロソフトはメディア・プレーヤーの「コロナ」を発表する予定。**9月にマイクロオとサラウンド音声をインターネットで送れる上位機種と共に発表予定。
- **オンライン音楽家網トノスは6つのレコード会社と契約。** AOLタイム・ワーナーのAOL北大西洋レコード、ソニーの6758、Tコロンビア・レコード、Jレコード、ドリームワークス・レコード、ジャイブ・レコード、ヴィヴェンディ・ユニバーサルのE AUG. PAインターナショナル・ゲffen・A&Mレコードの6社。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2002年7月14日から7月20日の週

欧州

通信

- **フランス・テレコムはユーテルスタッフの23%株式売却について独占的交渉に入る。**衛星業界に対する最重要投資であるが、負債削減の一環として行う。

モバイル/無線通信

- **NTTドコモは欧州における携帯電話でのiモードによるインターネット接続サービスを拡大。**関連会社であるオランダのKPNモバイルおよびその子会社を通じて行う。
- **テレフォン・エリクソンは第二四半期の損失が27億2000万クローネと発表。(2億9600万米ドル)**同時に解雇を含めた費用削減策を発表した。
- **ノキアの第二四半期は純利益が46%増。**下半期の見通しについては慎重な見方を示した。売上高は6%減少し69億4000万ユーロとなった。

インターネット

- **ワナドゥーはスペインのエレスマスを2億5300万米ドルで買収、株式で支払い。**これで同社はドイツのTオンライン・インターナショナルに次ぎ欧州第二位の規模となる。

**IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学
週間市場調査**

2002年7月14日から7月20日の週

その他の経済指標

為替レート						
通貨	単位	現在(2002年7月12日)の為替レート	1週間前からの騰落率%	昨年年初来騰落率%	年初来騰落率%	過去1年間騰落率%
日本円	円/米ドル	116.8800	3.0%	2.2%	12.6%	6.9%
香港ドル	香港ドル/米ドル	7.7997	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
中国元	中国元/米ドル	8.2767	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
シンガポールドル	シンガポールドル/米ドル	1.7450	1.5%	0.7%	5.8%	5.3%
韓国ウォン	ウォン/米ドル	1182.7000	1.3%	-6.3%	11.1%	10.0%
台湾ドル(NTドル)	台湾ドル/米ドル	..02780	0.4%	0.6%	5.0%	5.1%
オーストラリア・ドル	米ドル/オーストラリアドル	0.5588	0.2%	0.0%	9.7%	9.9%
ニュージーランド・ドル	米ドル/ニュージーランド・ドル	0.4849	-0.1%	9.2%	16.4%	19.2%
フィリピン・ペソ	フィリピン・ペソ/米ドル	50.4750	0.5%	1.0%	2.2%	5.2%
ユーロ	米ドル/ユーロ	0.9914	1.9%	5.2%	11.5%	16.0%
英國ポンド	米ドル/ポンド	1.5543	2.1%	3.9%	6.8%	10.7%
ドイツマルク	マルク/米ドル	1.9728	1.9%	-4.9%	11.5%	16.0%

**IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学
週間市場調査**

2002年7月14日から7月20日の週

固定利付き債の価格及び利回り							
債券	通貨	現在(2002年7月12日)の 価格 利回り		一週間前の 価格 利回り		4週間前の 価格 利回り	
米国30年債	米ドル	100.6875	5.34%	97.8438	5.53%	98.2969	5.49%
日本国30年債	日本円	100.2120	2.20%	99.2290	2.24%	96.7010	2.39%
香港10年債	香港ドル	116.7801	6.40%	115.5111	5.01%	NA	NA
中国(2027年10月償還)	米ドル	107.4108	6.98%	104.6574	7.10%	104.5940	7.11%
シンガポール10年債	シンガポールドル	107.3790	4.31%	106.5395	3.67%	106.6765	3.66%
韓国10年債	米ドル	119.8818	7.40%	118.5638	5.11%	117.4036	5.30%
オーストラリア15年債	オーストラリア・ドル	104.3175	6.23%	103.1740	6.09%	103.0690	6.11%
ニュージーランド (2009年7月償還)	ニュージーランド・ドル	102.7133	6.82%	102.4661	6.56%	101.9995	6.64%
フィリピン20年債	フィリピン・ペソ	116.2266	15.70%	115.8920	15.67%	115.2513	15.77%
インド20年債	ルピア	126.0390	8.49%	125.0513	8.03%	121.5117	8.36%
英国30年債	ポンド	92.3200	4.60%	90.0534	4.89%	89.7328	4.91%
ドイツ30年債	ユーロ	104.2900	5.27%	102.0183	5.36%	100.5524	5.39%

この文書は情報提供を目的としており投資助言とはみなされませんし、またこの文書で言及されている会社の証券の購入や売却を推奨しているともみなされません。IRG Limited 及びその関係会社はこの文書に記載されている情報の正確性や完全性についていかなる表現もいたしません。